

No.2512

竜王山～安武山

2016年5月29日(日)晴～曇り

参加者：片山晃・琴美、高石、山城、嶋原、中橋(L・記) 計6名

JR茨木駅前8:50発のバスに乗車。意外と混んでいた。約40分で忍頂寺着。出発準備のためバス停待合所に向かうとそこにはS氏が待っていました。参加連絡がなくても大歓迎です!!

9:00頃バイクで自宅を出て皆の到着を待っていたそうです。

少し戻り忍頂寺交差点から「竜王山参道」の石碑のある石段を登り静寂な参道を進んで行くと突然プツリと切れて車道が横切っている。左にとりしばらく続く車道は薬師石で終わる。小祠や石碑が続くなか「八大竜王」を祀る宝池寺に着く。きれいなトイレもあり小休。ここから10分程で竜王山着。台地状になった山頂には木製の立派な展望台がある。雨が近いのか空は白っぽく茨木の街は少しかすんで見える。(10:15～25)

山頂を辞し雨水でえぐられた道をしばらく下っていくと分岐があり、左は「穴仏」「嫁岩」という故事に由来する岩があり見物するため寄り道をする。静かで趣があり厳かな気分に入る。

元の道に引き返し少し下ると岩屋に出会う。竜王山の奥の院で巨岩は鉄梯子と鎖で登る様になっている。(行場の様である)高いところが好きなS氏は吸い寄せられるように登って行く。(いい修業ができてよかったですね!)

Kさん、Yさんが目ざとく山菜を見つけたらしく何やら摘み始めた。しばらく待っていたがこの先の長丁場と予定していた時間を大分オーバーしているので、ストップを掛けさせてもらう。戻ってきた二人の手にはたくさんのワラビが・・・いいワラビが一面にあったそうです。お楽しみの所をすみませんでした。

車作と竜王山方面へ向かう道との分岐に来、ここでS氏とお別れです。(バス停付近に停めたバイクで帰宅する為)この後黒一点となったK氏はカクテル美女軍団に囲まれ至極御満悦の様子。延々続く舗装道を下り車作大橋に着いたのは12:30を過ぎていた。河原に下り少し遅めの昼食。

13:05出発。安威川沿いに歩き新名神の陸橋工場の現場を通り過ぎると程なく「武士自然歩道」の入口に着く。白い花が出迎えてくれ心が和む。10分程で滝に着く。落差10m程で水量も少ないが一見の価値はありそう。(13:27～35)

滝を後にジグザグの急坂を一気に登る。道標の整った縦走路を30分程歩くと「東海自然歩道」との分岐に出、右折し稜線歩きとなる。アップダウンの少ない自然林の中をひたすら歩く。程なく車道に出10分程で左手に関電の巨大な変電所が見える。その前が安武山登山口である。時刻はもう15時15分。長い舗装道歩きで膝が大分くたびれてきた。前にあるバス停から帰りたい心境だったが皆さん登る気満々の様子なので、小休してから阿武山目指して出発。

味気ないダンプ道を10分程進むと、宅地造成地の横にある小道を進んでゆくと程なく山頂広場に着いた。(15:55) テーブルやベンチなどもあり一息入れるのに絶好の場である。が、帰りのバスの時間の都合で早々に下山する。ぎりぎり下山できた様だったがバス停が見つからず、コンビニで尋ねている間にバスが通過し乗り遅れてしまう。

(16:42発) 次のバスまで30分程ある



のでTさんから美味しいコーヒーを頂く。御馳走様でした。

低山を繋ぐ縦走だったのでラクラクハイクと考えていましたが意外と歩き応えがありました。皆様お疲れ様でした。有難うございました。